

基本的な学習内容 ②

2年 氏名（

解 答

）

【日本の気候・自然災害と防災】（教科書P 136～139）

- ① 日本の大部分が属している気候帯は何か。

①

温 帯

- ② 大部分が①の気候帯に属する日本の気候に大きな影響を与える風は何か。

②

モンスーン(季節風)

- ③ 冬の太平洋側、特に関東地域に吹く乾いた風を何というか。

③

からっ風

- ④ 日本海側の気候の特徴を、冬に関して簡潔に述べなさい。

例

冬に降水量（降雪量）や曇りの日が多い。

- ⑤ 瀬戸内の気候の特徴を、気温と降水量について簡潔に述べなさい。

例

夏と冬の気温差が小さく、降水量が少ない。

- ⑥ 南西諸島の気候の特徴を、気温と降水量について簡潔に述べなさい。

例

年間を通じて気温が高く、降水量も多い。

- ⑦ 日本の5月ごろから7月にかけて雨が降りやすくなる。この現象を何というか。

⑦

梅 雨

- ⑧ 熱帯で発生した低気圧が発達し、強風や豪雨をもたらすものは何か。

⑧ 台風

- ⑨ アスファルトで固められた都市部に見られる、冷房の排気により気温が高くなる現象を何というか。

⑨ ヒートアイランド現象

- ⑩ 2011年3月に発生した津波により東北地方に甚大な被害をもたらした災害を何というか。

⑩ 東日本大震災

- ⑪ 溶岩が爆発で粉々になり、高温のまま流れ下る現象を何というか。

⑪ 火砕流

- ⑫ 堤防の整備やダムの増設など、河川の氾濫を防ぐことをまとめて何というか。

⑫ 治水

- ⑬ 大雨により、大きな岩や細かい泥がいっしょになって斜面を流れ下る現象を何というか。

⑬ 土石流

- ⑭ 雨が降らないために、地面が干上がり、農作物が枯れてしまう現象を何というか。

⑭ 干ばつ